

**土柱休養村センター（阿波土柱の湯）跡地利活用事業
公募型プロポーザル 実施結果**

**令和 8 年 2 月
阿波市**

1. 「阿波土柱の湯」跡地利活用事業について

1) 目的

本市では、「阿波土柱の湯」の跡地を含む周辺エリアを一体的に捉え、民間活力の導入と官民連携により、それぞれが持つ強みを最大限に発揮しながら、市内外から多くの方に訪れていただける「土柱ふれあい複合空間」を創出することで、地域活性化や観光振興の促進を目指すこととしました。

2) 整備基本方針（R7.3 策定）のコンセプト

～ 官民連携による「土柱ふれあい複合空間」の創出 ～

3) 「公募型プロポーザル」による事業者の選定

「阿波土柱の湯」の跡地利活用については、官民連携により、整備基本方針に掲げる「憩い・癒し」空間、「食・イベント」空間、「市民交流」空間などを整備するため、企画力、アイデア等を総合的に判断する「公募型プロポーザル方式」により、連携先となる民間事業者を選定しました。

2. 民間事業者の審査及び選定について

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1) 審査日時 | 令和7年12月18日（木） |
| 2) 審査方法 | 書類審査／プレゼンテーション審査 |
| 3) 選定された事業者 | 有限会社 大塚クリーンリネス 阿波市阿波町北正広 183 番地 |

3. 民間事業者からの「企画提案」について

1) 「憩い・癒し」空間施設の提案（民間事業者による整備）

番号	名称	内容
①	足湯施設	吉野川や周囲の山々を一望できる絶好のロケーションに足湯を整備し、利用者が絶景を楽しみながら、ゆったりと心身を癒やすことができる場を提供します。
②	水辺施設	水のせせらぎによる癒しの空間を演出するとともに、自然とのふれあいを通じて学びや体験を深められる場を提供します。
③	R Vパーク	キャンピングカー等による安全で快適な車中泊を気軽に楽しめる「RVパーク」を整備し、滞在型観光の促進、観光客の増加を図るとともに、旅行者等の憩いと交流を深められる場を提供します。

2) 「食・イベント」空間施設の提案（民間事業者による整備）

番号	名称	内容
④	【既設】 BBQ場	既設BBQ場の運営を継続し、家族・仲間が屋外で食事や交流が楽しめ、地域の賑わいづくり、観光客の増加、地域経済の活性化に寄与する場を提供します。
⑤	【新設】 BBQ場	新たにBBQ場を増設し、周辺施設との相乗効果を高めることで、来訪者の増加、リピーターの確保を図り、より多くの方が快適に楽しく過ごせる場を提供します。
⑥	軽食・飲料 自動販売機 コーナー	軽食、飲料などを購入できる自動販売機コーナーを設置することで、来訪者の利便性向上と滞在時間の延長を図り、周辺施設の利用促進につながる環境を整備します。

3) 「市民交流」空間施設の提案（市による整備）

番号	名称	内容
⑦	バスケットコート	誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境を整備することで、周辺施設との相乗効果を図り、市民の健康増進、交流機会の拡大等につなげるため、休養村ふれあい公園内に「バスケットコート」の新設を提案します。
⑧	ドッグラン	近年増加する愛犬家ニーズへの対応、また周辺施設との相乗効果により、市内外からの新たな集客、利用者間の交流促進を図るため、休養村ふれあい公園内に「ドッグラン」の設置を提案します。

4) 「その他施設」の提案（民間事業者による整備）

番号	名称	内容
⑨	公衆用トイレ・管理棟	エリア内にある民間施設、公共施設それぞれの利用客を区別することなく、すべての方が快適に利用できる「トイレ」を設置します。 また各施設の管理・運営を統括する拠点施設として「管理棟」を新設します。

5) 土地購入費／建物解体費の提案

項目	所在	面積	限度額	提案金額	備考
土地購入費	阿波市阿波町北正広 205-1 ほか	12,956.29 m ²	2,872 万円（下限額）	2,900 万円	市収入
建物解体費	阿波市阿波町北正広 205-1 ほか	779.63 m ²	7,200 万円（上限額）	7,200 万円	市支出

4. 土柱の湯跡地利活用事業に係る施設整備「イメージマップ」

民設

公設



※上記はあくまでイメージです。実際に整備される施設の外觀や配置は変更になることがあります。